

令和6年度 瑞浪市議会
議会運営委員会 行政視察報告書

開催日 令和6年10月23日（月）・24日（火）

視察地 山梨県甲州市・長野県大町市



報告者 瑞浪市議会 議会運営委員会

委員長 樋田 翔太

目 次

視察の目的・日時と行程	1
甲州市視察報告【1日目】	4
甲州市視察資料（市議会における 主権者教育）	6
大町市視察報告【2日目】	12
大町市視察資料（議会における政策サイクルの実施）	13

●視察日時

令和6年10月22日（火）～23日（水）

●視察地

山梨県甲州市（市議会における主権者教育）
長野県大町市（常任委員会代表質問 議会における政策サイクルの実施）

●参加の目的

令和7年度より取り組み予定の小中学生への主権者教育の導入を前に先進地の事例を学ぶことでより精度の高い主権者教育を行う一助とする。議員個人の一般質問ではなく委員会代表質問としてより多くの議員の賛同を得た形で質問を行う事でより実行力の高い質問を行う事ができる。議会における政策サイクルは今年行った予算決算委員会における提言をより精度化することにつながる。

●視察項目

【10月22日 山梨県甲州市】

1. 市議会からの出前教育授業について

- ① 子ども議会開催による効果と出前教育授業による効果の違い
- ② 小学校と中学校での授業内容の違い、効果の違い
- ③ 教育委員会、学校側との調整事項
- ④ これまでの開催で、実施後に改善した内容

2. 主権者教育への今後の取り組みについて

- ① 出前教育授業の後に実施した子ども議会の要領
- ② 出前教育授業の実施による効果
- ③ 主権者教育の取り組みにおける課題事項、今後の展望

【10月23日 長野県大町市】

1. 議会の政策提言、政策立案、政策調整委員会について

- ① 大町市議会基本条例第17条に基づく政策サイクルの実施
- ② 政策調整委員会の開会状況、政策調整委員会での意見の整理
- ③ 政策立案、政策提言を受けて、執行部で取り組まれた事項
- ④ 政策提言、政策立案の課題、今後の展望

2. 委員会代表質問について

- ① 委員会代表質問の導入経緯
- ② 委員会代表質問におけるテーマの選定方法、手順
- ③ 委員会全会一致での代表質問の方針
- ④ 代表質問後を受けて執行部で取り組まれた事項
- ⑤ 委員会代表質問の課題事項、留意事項

●視察者：瑞浪市議会 議会運営委員会

委員長 樋田翔太
副委員長 榛葉利広
委員 棚町潤 柴田幸一郎 熊谷隆男 柴田増三
議長 成瀬徳夫
副議長 奥村一仁
随 行 議会事務局総務課課長

●視察行程

【1日目】

期 日	時 間	行 程	備 考
10月22日 (火)	8:05	瑞浪駅改札前 集合	
	8:16	瑞浪駅 発	
	↓	J R中央本線 快速 中津川行	8:43 中津川駅着
	↓	J R特急しなの3号 長野行	8:51 中津川駅発 9:54 塩尻駅着
	↓	J R特急あずさ18号 新宿行	10:18 塩尻駅発 11:15 甲府駅着
	↓	J R中央本線 普通 大月行	11:21 甲府駅発
	11:40	塩山駅 着	
	↓	・・・甲州市様公用車・・・	
	12:00	【昼食】	◆ 甲州市勝沼 ぶどうの丘
	↓		甲州市勝沼町菱山5093
	12:50		TEL0533-44-2111 (カレーランチ)
	↓	・・・甲州市様公用車・・・	
	13:05	甲州市役所 着	公用車内に荷物を置いたままでよいそうです。
	13:15	【視察】	甲州市議会
	↓	甲州市役所	① 市議会からの出前教育授業について
	15:15	甲州市上戸田1-18-1	② 主権者教育の今後の取り組みについて
	15:30	甲州市役所 発	
	↓	・・・甲州市様公用車・・・	
	15:45	塩山駅 着	
	15:56	塩山駅 発	
	↓	J R中央本線 普通 小淵沢行	16:17 甲府駅着
		J R特急あずさ33号 松本行	16:27甲府駅発 17:37 松本駅着
	17:37	松本駅 着	
	↓	・・・徒歩・・・	
	17:50	【ホテル】	◆ アルピコプラザホテル
		アルピコプラザホテル	松本市深志1-3-21
		松本市深志1-3-21	TEL 0263-36-5055
	18:30	ロビー集合	
	↓	・・・徒歩・・・	
	18:45	【夕食】	◆ 稲匠 (いなしょう)
			松本市大手2-1-6 ｽｶｲG大手ビル1F
			TEL 0263-88-7633

【2日目】

期 日	時 間	行 程	備 考
10月23日 (水)	7:30	ホテル 発	17:48 松本駅発 8:52 信濃大町駅着
	↓	・・・徒歩・・・	
	7:48	松本駅 発	
	↓	J R 大糸線 普通 信濃大町行	
	8:52	信濃大町駅 着	
	↓	・・・大町市様公用車・・・	公用車内に荷物を置いたままでよいそうです。
	9:15	大町市役所 着	
	9:30	【視察】	大町市議会
	↓	大町市役所	① 議会の政策提案、政策立案、 政策調整委員会について
	11:30	大町市大町3887番地	② 委員会代表質問について
	11:40	大町市役所 発	◆ タカラ食堂 大町市大町八日町3284 TEL 0261 - 22 - 0178 (そば)
	↓	・・・大町市様公用車・・・	
	12:00	信濃大町駅付近	
	12:05	【昼食】	
	↓		
	13:00		
	↓	・・・徒歩・・・	
	13:45	信濃大町駅 着	
	14:04	信濃大町駅 発	
	↓	J R 大糸線 普通 松本行	
	↓	J R 特急しなの18号 名古屋行	15:18 松本駅着
	↓	J R 中央本線 快速 名古屋行	15:53 松本駅発 17:08 中津川駅着
	18:03	瑞浪駅 着	17:37 中津川駅発
	18:15	瑞浪駅 解散	

●視察内容

【1日目】10月22日（火）山梨県甲州市

1. 小中学校における主権者教育導入について

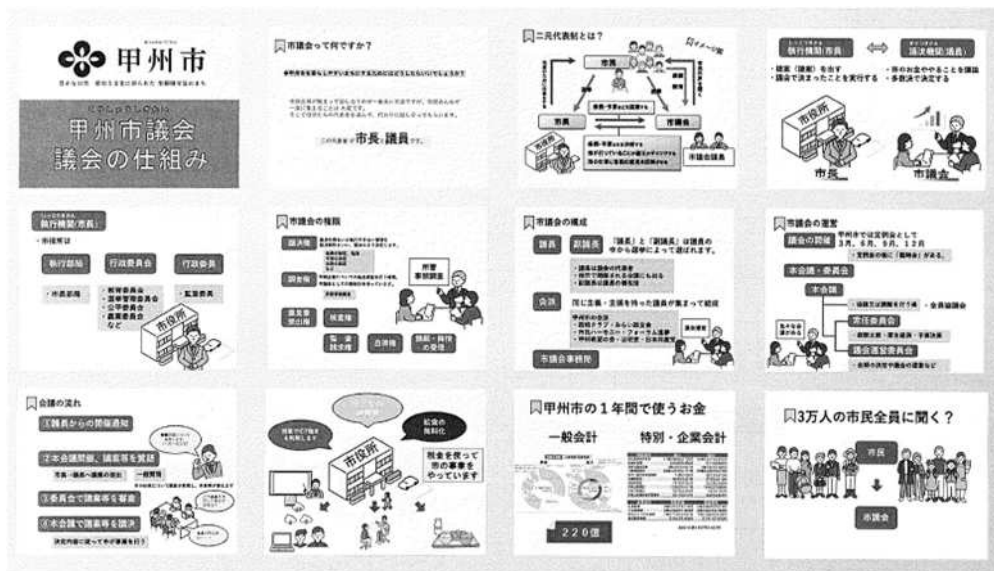


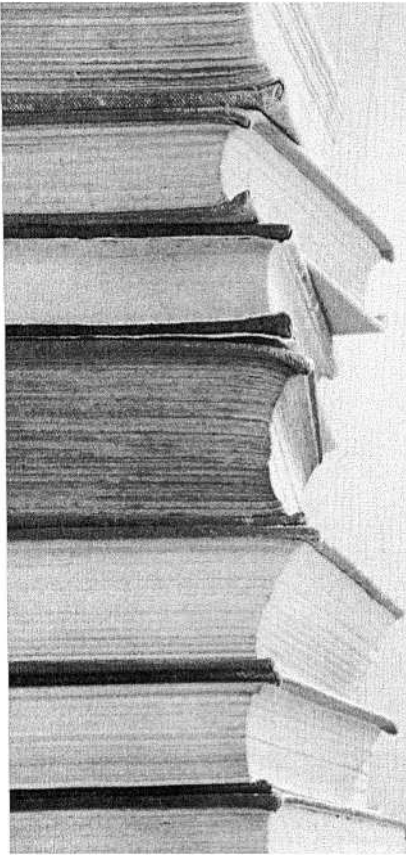
小中学校における主権者教育導入のきっかけ	当初は小中学生を対象に子ども議会を開催することを目的として議会内に「子ども議会研究会」を立ち上げた。しかし、子ども議会の開催前に小中学生へ議会や市政の仕組みを理解してもらう必要があると考え、授業内容を考え教育委員会や校長会と意見調整を行い、2年後に実施に至った。
小中学校における主権者教育の実施状況	今年で実施2年目、5月に17の小中学校へ3人の議員を1グループとして派遣している。
改善点	当初は小中学校へ同スライド、説明を行っていたが、理解度に差がありより学年に応じて分かりやすい用語に変更した。スライドや原稿を入念に準備し、主権者教育であり、議員個人の主張とならないように工夫している。 毎年、議会モニターから出されたすべての意見に対して、議会で検討した結果を回答している。令和4年度は12件の意見、提言があった。これまでに、市議会だよりの左開きへの変更や記事内容の変更、市議会議場録画の放映時間の表示など、意見が反映され改善されている。

*詳細は添付資料参照

甲州市では教育委員会や校長会との見調整に時間がかかり、開催までに入念な準備が必要となった。実施した小中学校からは好評であり、その後の子ども会の実施に繋がっている。

授業の質問の時間では議員報酬や休日の過ごし方など、議員に興味を持ってもらうことに成功している。将来の議員のなり手不足などに直結するかは不明だが、議会への理解から投票率の向上や、子育て中の親などにも議会の必要性が伝わるだろう。子ども議会では質問する議員から答弁する執行部側まですべて子どもで構成されており、議員と子どもとの間で入念な準備を行っている。





甲州市 キャリア教育出前授業 & 子ども議会

甲州市子ども議会研究会

子ども議会研究会

- ・ 甲州市議会17人のうち、9人の議員で編成
- ・ 発足は令和4年11月(翌年度子ども議会開催に向け)
- ・ 広く社会との責任ある関わり方を教える教育＝シチズンシップ教育
- ・ その中で重視される「市民と政治との関わり」＝主権者教育
- ・ 目的①未来を担う子どもたちが社会の一員であることを認識し
 - ②シチズンシップ教育を推進し
 - ③子どもたちの視点からまちづくりや教育行政を考え
 - ④議会や行政の意義やしくみを理解する

■ 目的を達成するために市教委や校長会との議論を重ね・・・

①キャリア教育出前授業

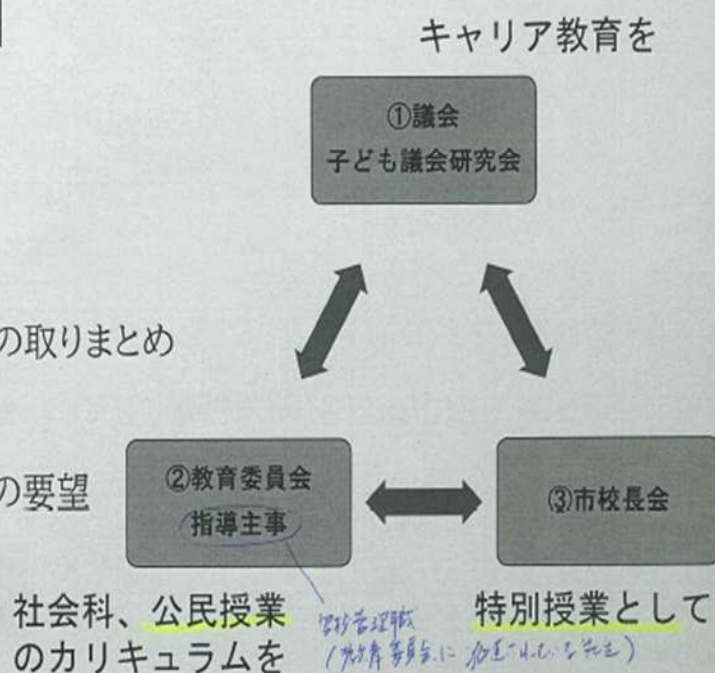
- ・【目 的】 次代を担う子どもたちに議会の在り方や地方自治、また主権者としての在り方を学習していただき、子どもたちが地域社会の一員としての意識を高め、政治や社会に対する理解を深める
- ・【対 象】 市内小学6年生、中学3年生(全22クラス)
- ・【実施日】 5月中
- ・【内 容】 授業1時限 「議会」「行政」「地方自治」「主権者教育」
「世界農業遺産」

パワーポイント、学校のモニター使用

教員の手助けは、質疑の際のみ

関係機関相関図

- ・ ①子ども議会研究会
計画 立案 実施
- ・ ②市教育委員会指導主事
スライド内容の確認 校長会の取りまとめ
- ・ ③市校長会
授業時間の確保 スライドへの要望



出前授業での学校の反応

A学校

- 中学校版がより公民の授業に沿っていて良かった。
- 授業の進め方が上手な議員がいた。

B学校

- 普段会うことがない議員さんに話が聞けて良かった。
- 質問時間まで到達できなかった

C学校

- 授業を受け、夏休みの自由研究で取り組んだ児童がいた。
- 色々な方が関わって自分たちの地域がある事を再認識した生徒もいるのでは

・ 児童生徒共通の反応(質問)

議会のない日に何をしているのか？

なぜ議員になったのか？

議員になる前となった後の心境の

変化は？

常に心掛けていることは？

印象に残った児童の意見

「市の主役は市長でも、議員でもなく市民である事を学び、自分の意思を持つことを大切にしたい。」

「もっと興味を持って地域や市、選挙の事を考えたい。」



子ども議会 日程

A時間	B時間	活動	場所
9:20	13:30	・世界農業遺産の映像視聴(開会まで同時放映) はじめの会 ・自己紹介	第一委員会室
9:30	13:40	事前学習① ・本日のスケジュール確認 ※議案議決までの進路について ・役割確認	議長室 事務局室 図書室 第三委員会室
9:50	14:00	事前学習② ・議案提案の確認【市長・副市長役】 ・議案に対する質問確認【作成】【議員役】 ・答弁の確認【作成】【市長・副市長役】	
10:20	14:30	<<休憩>>	
10:35	14:45	本会議① ・議案趣意説明【市長役】 委員会に付託	議場
10:45	14:55	委員会 ・質問【議員役】 ・答弁【市長・副市長役】 ・採決 ・委員長報告確認【作成】【委員長役】	第一委員会室
11:00	15:10	本会議② ・委員長報告【委員長役】 ・討論【議員役】 ・採決	議場
11:25	15:35	終わりの会 ・感想発表 ・議評	議場
11:40	15:50	解散	

現在の子ども議会の一日のスケジュール

事前学習②で各議員が児童生徒へレクチャーする。

議場での所作、質疑、答弁、討論の内容確認、議場見学、控室見学など

議場及び控室の各所で保護者も含め記念撮影。
子ども議会中も傍聴席からも写真撮影OK

議会に興味を持ってもらうよう心掛ける



緊張感のある子ども議会終了後

児童生徒の感想発表

今回テーマとした「世界農業遺産とまちづくり」

子どもの目線から見た甲州市の果樹園風景は

「当たり前のように過ごしていたけれど、今回の子ども議会を通じ考えるきっかけとなった」

「誇らしいと思った」

「他の誰でもなく自分たちが守っていかなければならない」など素晴らしい意見多数。



【キャリア子ども議会の市民への報告】

・6月定例会後、9月定例会後の議会広報に掲載

・地元CATVにて8月子ども議会後放送
(Aグループ、Bグループそれぞれ1時間番組)

・学校へ会議録をまとめた小冊子と動画を配布



～ひとりの児童の行動～

・キャリア教育出前授業が
きっかけで議員に興味を持ち

・学校代表として出席した子ども議会で
議員にアンケートを配り

その結果をまとめた

・夏休みの自由研究を提出。

子ども議会研究会が掲げた
発足当初の目標①～④が
機能した一つの成果と言え
る。

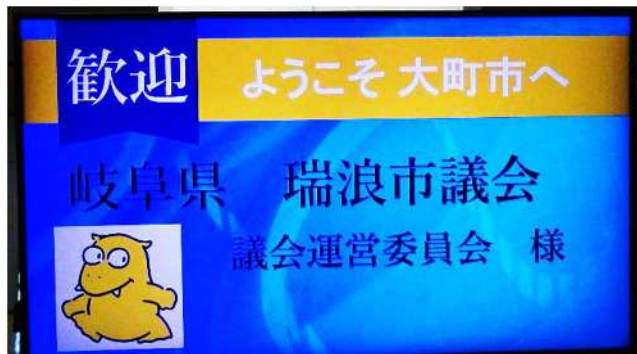
①社会の一員であることを認識

②シチズンシップ教育

③子どもの視点からまちづくり

④議会や行政のしくみを理解

【2日目】10月24日（火）長野県大町市



本日の会議スケジュール		
令和6年10月23日(水)		
時間	会 議	場 所
9:30	【行政視察】 岐阜県瑞浪市議会 議会運営委員会 様	1階 全員協議会室

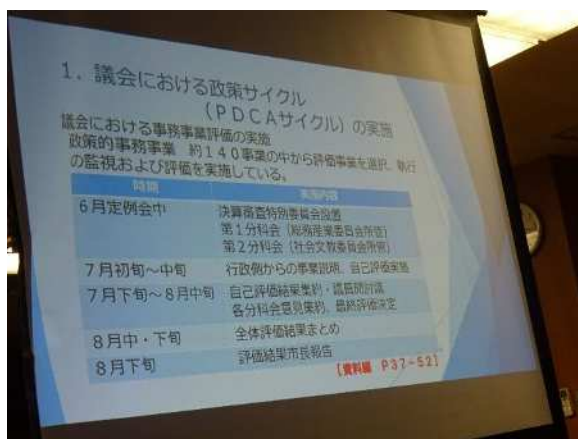
2. 議会における政策サイクルの実施について

委員会代表質問の導入	令和元年から委員会代表質問制度を導入した。委員会代表質問では20分（答弁を除く）の質問時間があり、議員個人の質問に比べ、執行部側の対応が強く求められる。質問にあたり、委員会内の合意を得る必要があり、実施までに数か月の時間を要する。
議会における政策サイクル	前年度決算をもとに次年度へ議会から提言を行い、10月には執行部側から回答を得ている。それによりさらに行うべき内容は次年度予算への要求も含め、12月議会には委員会として質問を行える体制が出来ている。

*詳細は添付資料参照

【 考 察 】

委員会代表質問では4か月ほど前から発案者を代表として委員会内で協議を行い、委員会第業質問を行っている。テーマは災害対応や中心市街地の活性化、障がい者福祉ビジョンなど多くの議員の賛同が得られる内容に絞られるが、より多くの民意の反映が行える。政策サイクルでは決算をもとに議会からの要望に執行部側が速やかに回答している。瑞浪市の状況だと9月末の意見書の提出から翌年の回答となり、次年度の予算への反映は難しい。事業評価に関連させるのであれば前年度評価が固まるまで実施は難しく、提案時期を早めて回答時期を早めるなど工夫が必要か。



岐阜県瑞浪市議会 議会運営委員会行政視察

「議会における政策サイクル の実施について」

令和6年10月23日
長野県大町市議会

2. 常任委員会代表質問の早期実現

《実施に向けて》

令和元年12月定例会からの実施に向けて、議員への周知を図るとともに、行政へも導入することを報告

申し合わせ先例集の一部改正

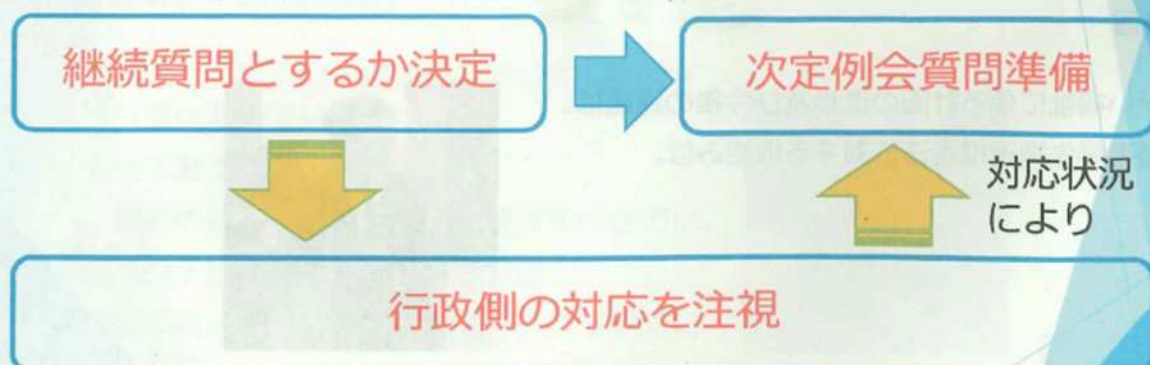
- ▶ 常任委員会代表質問は最初に行う。
- ▶ 質問形式は、一括・一問一答どちらも選択可
- ▶ 大項目の通告を、定例会初日（招集日）の午前10時までに行う。
- ▶ 各常任委員会が同時に行う場合は、総務産業委員会・社会文教委員会の順

令和元年12月定例会から実施可能とした

2. 常任委員会代表質問の早期実現

《委員会代表質問実施後》

- ▶ 委員会代表質問を行った会期中に実施される常任委員会において、検証実施（答弁内容）

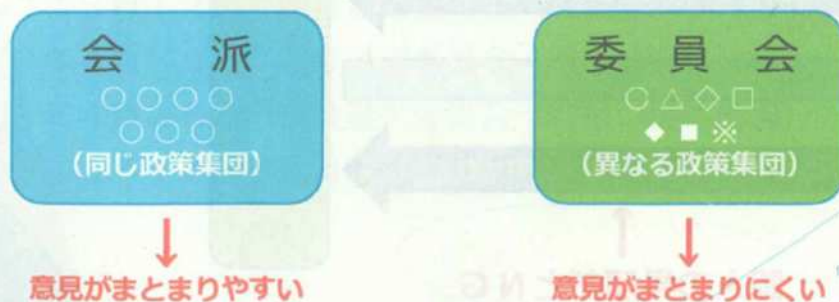


2. 常任委員会代表質問の早期実現

《課題》

1. テーマ（質問項目）が決まらない

- ▶ 委員会は、会派ではない。
- ▶ 委員会は、多種多様な考えを持つ議員で構成されている。
- ▶ その中で、全会一致となるテーマ（質問項目）が挙がるのか。



2. 常任委員会代表質問の早期実現

《課題》

2. 詳細な協議を行う必要がある。

- ▶ 委員会での全会一致が前提となっているため、実際の例では、事前に4回程度委員会を開催し、委員会代表質問の準備をしている。

- ▶ 1回目：質問事項洗い出し
- ▶ 2回目：内容精査・質問議員決定・原稿作成
- ▶ 3回目：質問原稿確認、校正
- ▶ 4回目：質問原稿最終確認

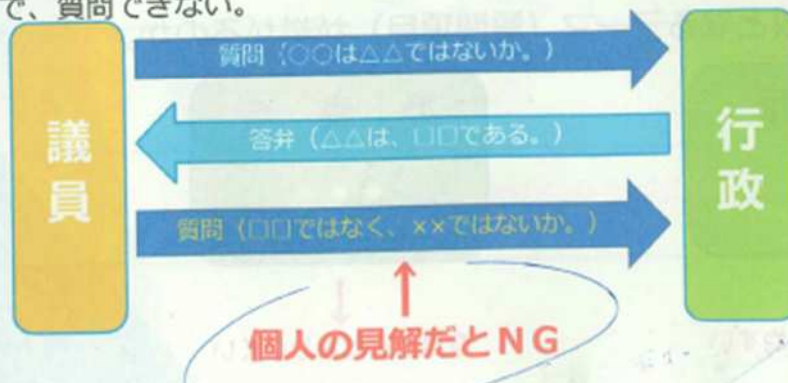
行政側の説明も必要

2. 常任委員会代表質問の早期実現

《課題》

3. 踏み込んだ議論がしにくい。

- ▶ 事前に委員会で質問内容を詳細に調整しなければならないため、行政からの答弁を聞き、その内容を更に踏み込んだ質問をしたくても、その質問が「委員会での全会一致」なのかどうかの確認ができないので、質問できない。



2. 常任委員会代表質問の早期実現

《課題》

4. 「全会一致」の解釈

- ▶ 内容がテーマに沿っていれば可なのか。
- ▶ 事前協議の内容から少しでも外れれば否なのか。

例えば・・・



目的地に到着すれば、どの交通手段でもいいのか。
皆で決めた交通手段でないといけないのか。

2. 常任委員会代表質問の早期実現

《改善》

全国的にも委員会代表質問を導入している議会が少ない中で、試行錯誤しながら委員会代表質問を実施し、一定の成果を上げてきているが、課題等について、改善が必要である。

ルールの明確化

- ▶ 令和3年3月12日 議会運営委員会（令和3年3月定例会総括）
- ▶ 令和3年4月6日 議会運営委員会（取扱い協議）
- ▶ 令和3年4月30日 議会運営委員会（取扱い最終協議）
- ▶ 令和3年5月12日 全員協議会説明

2. 常任委員会代表質問の早期実現

《今後》

市議会における委員会代表質問導入の主目的は…

委員会を構成する議員全員の総意としての質問であり、その質問は議会制民主主義における多くの住民の声を反映させたものと言えるものである。

したがって、行政に対し、より重く受け止め真摯な対応を求めるものである。

その目的に合致するよう、行政側の理解・協力を得ながら、よりよい委員会代表質問となるよう充実させていく。

3. 市民との意見交換会の抜本的見直し

《法的根拠》

政策調整委員会が担当

議会基本条例

第13条 議会は、市民の意見を把握し、反映しうる合議体としての特色を最大限に活かし、市民参加推進のために、市民との意見交換会を少なくとも年1回開催するものとする。

2 議会は、市民からの意見交換会開催の要望があったときは、これに応じるものとする。

政策提言等

常任委員会もしくは特別委員会が調査等実施、提言を行っています。

年月	担当委員会	内容
H28.12	総合計画特別委員会 (全議員)	第5時総合計画策定に関する提言
H30.12	地方創生・定住・ 観光対策特別委員会	観光振興計画策定に関する提言
R3.2	総務産業委員会	大町市水道事業に関する提言
R4.5	社会文教委員会	トレーニングマシンの貸借、使用計画に関する提言

委員会代表質問も提言に類似

まとめ

- ▶ 1. 正副議長選挙立候補者の所信表明をインターネットで生配信 **実施済**
- ▶ 2. 常任委員会代表質問の早期実現 **実施済**
- ▶ 3. 市民との意見交換会の抜本的見直し **実施済**
- ▶ 4. 常任委員会の模様をインターネットやケーブルテレビ等へ中継 **一部実施済**
- ▶ 5. タブレット端末の導入 **今年度実施**
- ▶ 6. 議員研修の充実 **実施済**
- ▶ 7. 行政視察の報告内容をホームページ上で公開 **実施済**
- ▶ 8. 通年議会の導入の検討 **検討済**
- ▶ 9. 反問権の見直し **実施済**

1. 議会における政策サイクル (PDCAサイクル) の実施

《令和3年度までは…》

毎年9月定例会で、決算審査特別委員会審査報告書をまとめ市長へ提出（9月定例会後10月初旬）、行政から事務事業評価結果の報告（12月定例会会期内）を受けているが、事務事業評価に対する回答の検証ができていなかった。

協議の結果・・・

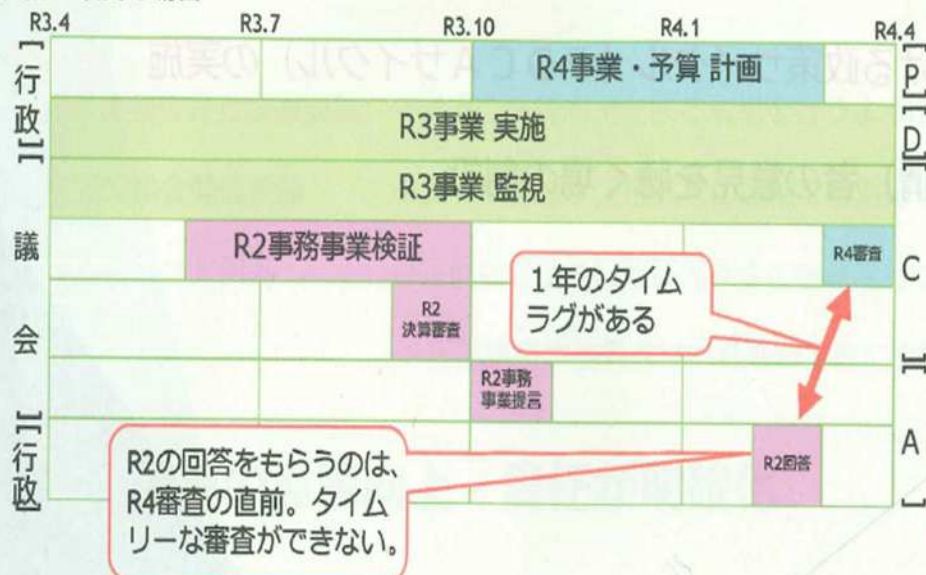


回答期限を早めて実施することに決定

1. 議会における政策サイクル (PDCAサイクル) の実施

《令和3年度までは…》

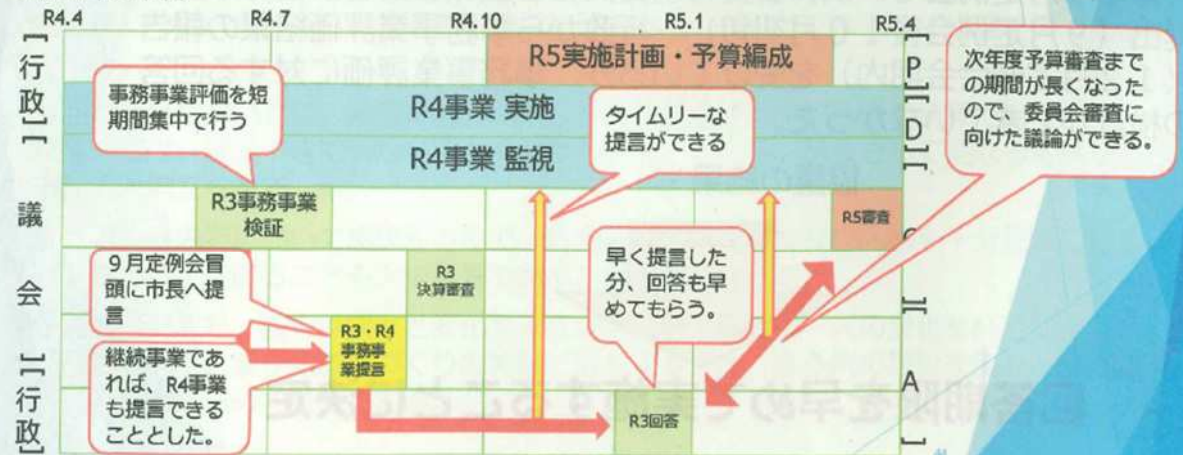
令和3年度の場合



1. 議会における政策サイクル (PDCAサイクル) の実施

《そこで…》

令和4年度以降



1. 議会における政策サイクル (PDCAサイクル) の実施

《そこで…》

令和6年度

